

平成24年度 【大学振興会研究奨励補助】研究成果報告書

学部名 生活科学部

フリガナ たきもと なりひと
氏名 滝本 成人

研究期間 平成24年度

研究課題名 害獣革の用途開発

研究組織

	氏名	学部	職位
研究代表者	滝本 成人	生活科学部	准教授
研究分担者			
研究分担者			

1. 本研究開始の背景や目的等 (200字~300字程度で記述)

本研究は、愛知県下の農作物に大きな被害をもたらす害獣の有効活用を目的し、害獣革を使用した商品開発のための基礎的研究である。愛知県ではイノシシ・シカなど野生鳥獣による農作物への被害は年々増加しており、被害額は5億円にのぼっている(平成21年度)。こうした中、愛知県は捕獲・駆除された野生生物(主に猪・鹿)の生肉や皮革などを加工・販売するなど有効活用し、山村の自然的資源を活用することで、農山村地域の活性化を図ることを目的に、平成21年度から「あいち農山村再生ビジネス創出事業」を、NPO法人ボランティアネイバーズに委託・実施している。しかし、革の活用に至ってはまだ進んでいないのが現状である。

2. 研究方法等 (300字程度で記述)

本研究は、昨年度よりNPO法人ボランティアネイバーズと連携し「あいち農山村再生ビジネス創出事業」に参加し、害獣革の用途開発としていくつかの革商品の試作を制作した。平成24年3月15日には、愛知県ふるさと雇用再生特別基金事業の「イノシシ・シカ革試作品発表会」で、学生による作品発表と作品展示を行った。本年度は平成25年2月11日に実施される「愛知産ジビエ消費拡大事業展」に、作品展示をすることを目標に研究を進めた(会場:足助交流館、主催:愛知県)。実際の商品化のために、三州足助屋敷と道の駅どんぐりの里の職員と連携し研究を進めた。また、制作における技術指導は、専門業者であるアンダーウッド(東区)の指導員の協力で試作制作をおこなった。

3. 研究成果の概要 (600字～800字程度で記述)

1. 捕獲・解体 (NPO法人ボランティアネイバーズ担当)

捕獲方法は猟友会の狩猟と檻(罠)がある。狩猟による捕獲は皮の損傷があり、生肉には問題ないが革利用には適さない。また、檻でも皮の損傷があり、捕獲方法は今後の課題である。

2. なめし工程 (主にNPO法人ボランティアネイバーズ担当)

害獣は個体差が大きく、個々に作業を行うため、飼育された家畜のような量産ができないためコスト高となる。タンニンなめしでは強度が出ないため、はじめにクロムなめしを行い、その後タンニンなめしを行い、強度を上げた。白なめしは仕上がりの点では問題が残った。作業を依頼できる職人も少ないことから、職人の確保も今後の課題として残った。

3. なめし革の評価 (主に滝本担当+アンダーウッド)

鹿は強度が低いことに問題があるが、害獣革に限らず鹿共通の課題である。猪は硬さがあり、加工性の課題はあるが、商品としての守備範囲は大きい。また、猪にも豚同様に3本ごとの毛穴はあるが、他の革との差別化が乏しい。

4. 試作 (主に滝本ゼミ担当)

試作として、ブレスレット・小物入れ等 10 数種類のアイテムを基本として制作を行った。加工法はハトメ、刻印、蠟引き糸の手縫いなどレーザー加工における一連の加工法を試みた。クロムなめしは革の硬さの問題はあるが通常の加工できた。白なめしと鹿革の加工は、革に腰がなく、仕上がりにばらつきが出るため、技術的な課題が残った。

5. 今後の課題

害獣革の話題性だけではなく、商品としてのキャラクターづくりは今後の課題である。また、成果品の出口として、NPO法人ボランティアネイバーズと三州足助屋敷・道の駅どんぐりの里と連携し、平成25年度も継続して研究を進めていく。

4. キーワード (本研究のキーワードを1以上8以内で記載)

①害獣	②資源活用	③産官学協同事業	④
⑤	⑥	⑦	⑧

5. 研究成果及び今後の展望 (公開した研究成果、今後の研究成果公開予定・方法等について記載すること。既に公開したものについては次の通り記載すること。著書は、著者名、書名、頁数、発行年月日、出版社名を記載。論文は、著者名、題名、掲載誌名、発行年、巻・号・頁を記載。学会発表は発表者名、発表標題、学会名、発表年月日を記載。著者名、発表者名が多い場合には主な者を記載し、他〇名等で省略可。発表数が多い場合には代表的なもののみ数件を記載。)

【新聞掲載】

- ・2012.02.01 中日新聞「シカ、イノシシ皮活用」滝本成人 他
- ・2012.03.16 朝日新聞「害獣で革製品」加藤華子ら (滝本ゼミ) 他

【展示会】

- ・「学生の仕事展」産官学協同によるデザインの実践、加藤華子ら (滝本ゼミ)
会場：国際デザインセンター4階デザインギャラリー、2012.11/28～12/3、
主催：(株)国際デザインセンター
- ・「愛知産ジビエ消費拡大事業」にて作品展示、小島有加里ら (滝本ゼミ)、会場：足助交流館、
2013.2.11、主催：愛知県